

# 安城の上・下水道、 強さのヒミツ

市では、大規模災害時も安心して水道や下水道を使っていただけるよう、日頃から上・下水道の大規模災害対策を実施しています。その強さのヒミツを紹介します。

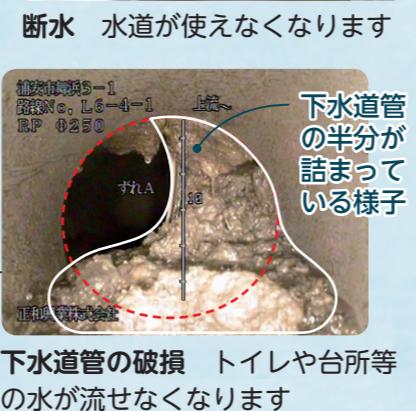
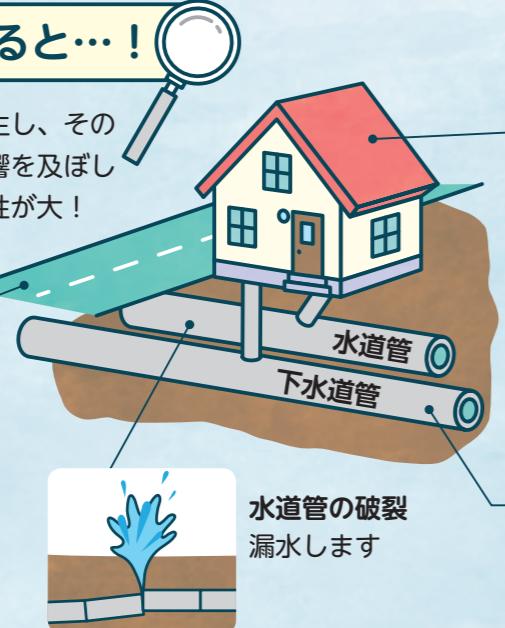
問▶水道工務課(☎71)2250)、下水道課(☎71)2248)

## 大規模災害が発生すると…！

液状化等で道路に大きな被害が発生し、その下にある水道管や下水道管にも影響を及ぼします。特に古い管は破損する可能性が大！



液状化 地盤が液体のように柔らかくなります(写真提供 香取市)



(写真提供 浦安市)

でも大丈夫！

## 安城の上・下水道はとても強いんです！

### その理由① 曲げても折れない水道管

大規模災害に強い水道管とするため、水道管には、曲げても折れない強度と耐震性をもつ樹脂性の青色の管「配水用ポリエチレン管」(青ポリ管)の使用を進めています。



(写真提供 配水用ポリエチレンパイプシステム協会)

### その理由② 断水時の給水を確保

大規模災害が起こると、各戸で水道水が出なくなる(断水)可能性があります。

断水時、安城市では北部浄水場・南部浄水場・中部配水場から、市保有の2台の給水車で市内の各避難所へ市民のための水を届けます。また、多くの避難所には「応急給水栓」が設置してあります。これに組立式の蛇口とホースを接続することで、皆さんに水を配ることができます。



各家庭での  
水の備えも忘れない  
お願いします



(写真提供 配水用ポリエチレンパイプシステム協会)



水道工務課  
石田

安城市上・下水道  
若手プロジェクトチーム  
「ASF」(※)がレポート

(※)「ASF」: ANJO SEWER(下水道の意)／SUIDO FUTUREの略。  
皆さんに上・下水道について知ってもらうため、啓発・広報活動に取り組んでいます。

## 災害を想定した訓練も しっかり行っています！



浄水管理事務所 加藤

災害時に、一部の避難所で水道管に破断が生じ、応急給水が必要になったと想定。安城市上下水道災害時支援連絡協議会と合同で、組立式の蛇口とホースを接続し、給水車からの給水を行っています



下水道管の破損確認や修繕をしたり、停電で下水を流すマンホールポンプが停止したと想定し、非常用発電機で稼働させたりする訓練を行っています

下水道課 坂野



## 上・下水道クイズ！

Q 1. 人が1日に使う水の量は？  
①100 ℥ ②200 ℥ ③300 ℥

Q 2. 災害のために備えておくべき1日分の水の量は？(1人あたり)  
①1 ℥ ②2 ℥ ③3 ℥

Q 3. 災害時に飲料・食料と同じく備えておくと良いものは？  
①携帯トイレ ②テレビゲーム  
③マンガ



### その理由③ 二重構造の下水道管

昭和50年代に設置された古い下水道管は、内側に新しい管を形成して二重構造とし、補強しています。また、新しく設置する下水道管は、地震に耐えうる設計となっています。

Q 4. 大規模災害時、避難所に行けば水がもらえる？  
①もらえる ②もらえない

答え)Q 1.③ Q 2.③ Q 3.①  
Q 4.①(速やかに水を配る体制は整えていますが、緊急時には何が起こるかわかりません。また、水を求める人で大変な混雑が予想されます。各家庭で災害時用の水の備蓄をお願いします)



### その理由④ 液状化対策

大規模災害時に万が一、地中の液状化が発生してもマンホールが浮き上がりらないよう、浮上防止対策を進めています。

～災害時用の水の備えについて、各家庭で話し合っておきましょう～